

<2017 高折續氏ドイツ歌曲研修会>

主催：大分二期会
2017.6.19（月）～20（火）

<6月19日（月）>

大分県立芸術文化短期大学音楽棟

P 井手沙耶花

11:00～11:50 オラトリオ「天地創造」より

Haydn

……………80分昼休憩……………

大分県立総合文化センター地下1階 中練習室2

P 後藤秀樹

13:10～14:00 オラトリオ「天地創造」より

Haydn

14:00～14:50 Kantate Nr.51 Jauchzet Gott in allen Landen

J.S.Bach

全地で歓呼して髪を迎えよ

……………10分休憩……………

15:00～15:50 Lied der Suleika ブライカの歌

R. Schumann.

……………休憩・移動……………

18:00～20:30

大分県立芸術文化短期大学音楽棟ソルフェージュ室

グループ基礎講座 歌唱のための「標準ドイツ語発音技法」

Heidenroeslein 野ばら

H.Werner F.P.Schubert

(楽譜は用意します)

<6月20日（火）>

コンパルホール地下練習場

P 井手沙耶花

10:20～11:10 オラトリオ「天地創造」より

Recitativ /Und Gott sprach: Es bringe das Wasser

神はまた言われた、水は生命を持ち

Aria/ Auf starkem Fittiche schwinget sich

力強い翼をひろげて

Haydn

11:10～12:00 Abendempfindung タベの想い

W.A.Mozart

……………10分休憩……………

12:10～13:00 O lieb おお、愛せるかぎり愛せよ

F.Liszt

13:00～13:50 Der Nussbaum くるみの木

R. Schumann

……………80分休憩……………

15:20～17:00 Liederkreis リーダークライス

R. Schumann

……………10分休憩……………

17:10～18:00 Auf dem Wasser zu singen 水面に歌う

F.P.Schubert

Das Veilchen すみれ

W.A.Mozart

<講師紹介> 高折續氏プロフィール

東京芸術大学声楽科卒業。中山梯一教授に師事。ミュンヘン音楽大学に留学、ホルム教授に師事。さらにデットモルト大学にてヴァイセンボルン教授のもとでリート演奏表現法を、クールマン教授のもとで舞台、歌唱のドイツ語発音技法を研鑽。ヨーロッパ各地でリサイタルオラトリオ、放送等に出演する。特にドイツ歌曲の表現と発音の明快な美しさは高い評価を受けた。ドイツ歌曲、オラトリオの研究、演奏を続け、特にシューベルト、バッハの演奏は高い評価を得ている。また「舞台ドイツ語発音技法」の研究を生かし、我が国における主要なドイツ語オペラ、オラトリオ、合唱曲上演に際し、約30年に及び、原語発音、歌唱指導とプロンプターとして内外多くの演奏家と共演を続けている。近年舞台ドイツ語発音技法研究の評価によりデットモルト音楽大学に客員研究員として赴任し、研究の成果を著わした。洗足学園大学教授を歴任、日本声楽アカデミー会員教授、二期会オペラ研修所講師、(財)二期会オペラ振興会評議員、東京二期会会員。著書に、「歌唱のためのドイツ語発音法」(音楽之友社)がある。